

# SOMPOケア大泉学園定期巡回・随時対応型訪問介護看護 介護医療連携推進会議 記録

開催日	開催時間	
2019 年 9 月 13 日	10 : 30	～ 11 : 30

## ■出席者

名前	所属	名前	所属
K・T 様	大泉学園地域包括支援センター	I・M 様	岡田医院
J・M 様	大泉学園地域包括支援センター	Y・Y 様	岡田医院
K・H 様	大泉北地域包括支援センター	T・M 様	ホームクリニックえにし
S・E 様	やすらぎミラージュ地域包括支援センター	H・H 様	訪問看護ステーションわかば
O・E 様	定期巡回 めぐみの会		
E・R	本社	N・N	SOMPOケア上石神井
K・K	SOMPOケア大泉学園	S・Y	SOMPOケア大泉学園
N・Y	SOMPOケア大泉学園		

1 開会のあいさつ	<input type="checkbox"/>
2 介護・医療連携推進会議の参加者のご紹介	<input type="checkbox"/>
3 会議目的・サービス概要	<input type="checkbox"/>
4 実績報告	<input type="checkbox"/>
5 事例紹介	<input type="checkbox"/>
6 サービスへの評価・要望・助言	<input type="checkbox"/>
7 協議会メンバーからのご連絡	<input type="checkbox"/>
8 閉会のあいさつ	<input type="checkbox"/>

## ■記録

### 1.開会のあいさつ

本日はお忙しい中お集まりくださり、ありがとうございます。私は今年度4月から練馬区を担当させていただき事になりました東京本部所属の江口と申します。担当エリアは、練馬区内のSOMPOケアのデイサービスやグループホームから在宅、そして施設等含めて色々と携わらせていただいておりますので、宜しくお願い致します。

本日は介護・医療連携推進会議で目的としますまずお話させて頂きたいと思っております。

#### ①適正な運営を行う

#### ②地域に開かれたサービスをする事で、サービスの質の確保と向上を図る

③介護及び看護に関する課題について情報共有を行い、介護と医療の連携を図ること  
といった内容を設けさせて頂いております。この項目に含めてサ付住宅や在宅の方から事例発表させて頂いて、その中で皆様のご意見を聞きながら実施させていただければと思っておりますので宜しくお願い致します。

資料の中でいくつか冊子をつけさせていただきました。何処にどんな施設や住宅があるのかわからないというお声をいただく事がありまして、何かのお役にたてればと思ひまして冊子の方を配らせていただきました。（資料：そんぼの家S大泉北・そんぼの家石神井公園）定期巡回の事からデイサービスの事なども載せている事と、地図の方も入れております。それによってお客様のニーズがあれば活用していただければ幸いに思ひます。それぞれのホームページも管理者名や電話番号等記載しております。在宅で住み続けていただく、もしくは今いる環境の中で継続して過ごしていただく為に、皆様のご協力を下に推進して参りたいと思ひますので宜しくお願い致します。

### 2.参加者のご紹介

## ■記録

### 3.実績報告（サービス提供状況の報告 2019年3月～8月現在）

～在宅～

利用人数：3月16名 4月15名 5月15名 6月13名 7月15名 8月15名

新規人数：3月 2名 4月 0名 5月 0名 6月 0名 7月 2名 8月 0名

終了人数：3月 1名 4月 0名 5月 0名 6月 0名 7月 2名 8月 0名

要介護度別利用者数：介護1/1名 介護2/2名 介護3/3名 介護4/6名 介護5/3名  
申請中/0名

年齢別利用者数：75～79歳 4名 80～84歳 2名 85～89歳 6名  
90～94歳 2名 95歳以上 1名

訪問看護別利用者数：アセスメントのみ9名 介護保険訪看5名 医療保険訪看1名

移動時間：平均15分位の方が多い

～サービス付高齢者住宅～

利用人数：3月16名 4月14名 5月13名 6月13名 7月12名 8月12名

新規人数：3月 0名 4月 0名 5月 0名 6月 0名 7月 1名 8月 1名

終了人数：3月 2名 4月 1名 5月 0名 6月 2名 7月 2名 8月 1名

要介護度別利用者数：介護1/1名 介護2/5名 介護3/2名 介護4/2名 介護5/1名  
申請中/1名

年齢別利用者数：65～69歳/2名 80～84歳3名 85～89歳3名  
90～94歳4名

訪問看護別利用者数：アセスメントのみ6名 介護保険訪看5名 医療保険訪看1名

移動時間：すべて5分以下

### 5.事例紹介

#### ★事例1★

80歳 女性 要介護5

～自宅で最期を迎えたいと望まれる方のターミナルケア～

現病歴：C型肝炎、パーキンソン病、レビー小体型認知症、頸椎ヘルニア

既往歴：大腸がん

認知状況：自立度Ⅰ

車いすでお部屋の中を自走されていて、テレビを見たりトイレに行ったりとされておられる方でした。パーキンソン病もお持ちでしたので、看護は医療保険にしていたておりました。昨年11月まで主に起床介助・就寝介助・食堂移動・服薬援助・入浴介助で入っておりました。デイサービスも週2回行っていました。

ADLの低下がみられたきたので、ご本人様の希望もありお食事をお部屋でお出しするようにしました。専門医より肝臓の状態がステージ4ということなので、ご家族様に看取りとして訪問する、体調に合わせて訪問回数を増やす等ご相談させていただきました。1日5分程度ですが、10回ほど訪問させて頂きました。

福祉用具に関しましては、介護用ベッドは変わらずマットレスをエアマットに変えたりリクライニング式の車椅子に変更して排泄介助はトイレではなくおむつに変えさせて頂きました。

お食事は最後の方までご自分で召し上がっておられました。お一人で食べたいというお気持ちがあつたので、お食事をお持ちし、15分後ほどで訪問させていただき、食べきれない分の介助や服薬、口腔ケアのお手伝いをさせていただいたり、頻回に訪問いたしました。在宅であると、15分間隔で訪問が中々難しいと思いますので、同じ建物内で出来たサービスかなと思います。

ターミナル期とお話をいただいた後は、ケアマネジャーとご家族様と担当者会議を重ねて区分変更などもさせて頂きました。ご家族様のご希望としても、痛みや苦痛

## ■記録

を取り除く事とご本人様の望むようにして欲しいという事でしたので、訪問診療の先生より点滴を行うと腹水や肺炎で苦しくなってしまう事が多いので栄養は口腔より摂取すようになりました。ご家族様の中には点滴をご希望される方も多いのですが、点滴のメリットとデメリットを聞いてご家族様が点滴をしないという選択をされたため、むくみも褥瘡もなく最期を迎えられました。

サービス付住宅はご家族様のお看取りも出来ますし、泊まる事も出来ます。今回も定期巡回をご利用することによって出来たサービスかなと思います。

担当CM：ご家族様とは長くお付き合いをさせて頂いておりましたので、よく相談しながら出来たかなと思います。最期はご家族様も納得された形で過ごせたので良かったと思います。

### 5.サービスへの評価・要望・助言

※：定期巡回で良いところは、何かあった時に誰かがかけつける事が出来るサービスのところだと思います。在宅のデメリットとして、すぐに駆け付けられるかどうかというところだと思うのですが、在宅でそれを何で補っていけば良いのかと考えた時、やはり誰かが心配してくれている事を感じることが出来る事だと思います。私達も管理者さんから何かあるとすぐに連絡をいただいでご利用者様の所にそのことについて連絡をしたり、反対に医師から聞いた事をヘルパーさん達に伝え、その事をご利用者様に伝えていただくというちょっとしたやり取りだけでも安心されるのではないかな、と思います。

人はずっと同じメンタルだったり体調だったりすると、健康な人でも無理だったりすると思うんです。体調が悪い時にちょっとお声かけが出来たり対応が出来ると少しでも長く自宅で生活が出来るのではないかと思います。それが出来るのがこの定期巡回のサービスだと思いますので、もっと増やせていけたらな、と思います。

そして、普通の訪問介護から定期巡回に移行する時、事業所を変えないといけなかったりするので、やはり慣れた方のほうが良いと感じる方が多いので、制度上なんとか出来たら良いかな、と思っています。（NSより）

※：そうなんですよね。訪問回数を増やしたい方で医療の方でも何年もお世話になっている看護師さんも変えないといけないのが嫌で、中々定期巡回に切り替えられない方もいらっしゃると思います。医療保険だと入れるので、先生にお願いするパターンもあったりします。

### 6.協議会メンバーからのご連絡

そんぼの家：一人暮らしが辛くなってきた、という方で3カ月間だけ入所し食事もちょうんと取れるようになったので一旦自宅に戻り、また辛くなったので入所したいという方もいらっしゃいます。事例でもご紹介した方のように、バリアフリーがよくて入居され最期を迎えられる方もいらっしゃいますので色々なご利用の仕方があると思います。サービス付だと不安だな、と思われる方には介護付き有料老人ホームもございます。私共のホームではお部屋にお風呂もございますので、介助が必要な方はお部屋で介助が出来ます。練馬区内にいくつかございますので、何かの折にご利用していただけたら、と思います。見学の際にはお客様のご自宅まで送迎もさせていただきますので、他社様との比較の中にも入れておいていただければありがたいな、と思っております。

そんぼの家大泉北：そんぼの家大泉北Sでは、体操教室をやっております。セントラルスポーツの方に来ていただいて、本格的のやっております。30分毎に休憩して1時間した後にコーヒータイムという場も設けております。この後に介護に関して何かお困りごとやご相談など承っております。必要があれば皆様のお力をお借りしながら、お客様のお困りごとを解決出来ればと

上席管理者：SOMPOケアだけでも色々なサービスをやっているところは確かにあるのですがやはりサ付から在宅、在宅からサ付に代わる時には包括の方であったり、民生委員の方であったり、往診医院の先生や看護師さんの助けも頂いております。また、ヘルパーの人材不足もあるので、他社のサービス事業所さんに協力していただき行っていく事で住み慣れた在宅で安心して住み続ける事が出来るように訪問介護や定期巡回のサービスが始めてそこで出来るのではないかと実感しております。その為に介護が必要な方だけでなくご家族様も安心して円滑に住み続けられるような形で介護を進めていけたらと思います。今後ともご協力お願い致します。

7.田医院様：10/18(水)勉強会があります。

#### 8.閉会のあいさつ

本日はお忙しい中参加頂きありがとうございました。  
これからもいろいろな事例を積み重ね、お一人お一人のニーズに合ったサービスを提供出来るよう精進していきたいと思っております。よろしくお願い致します。